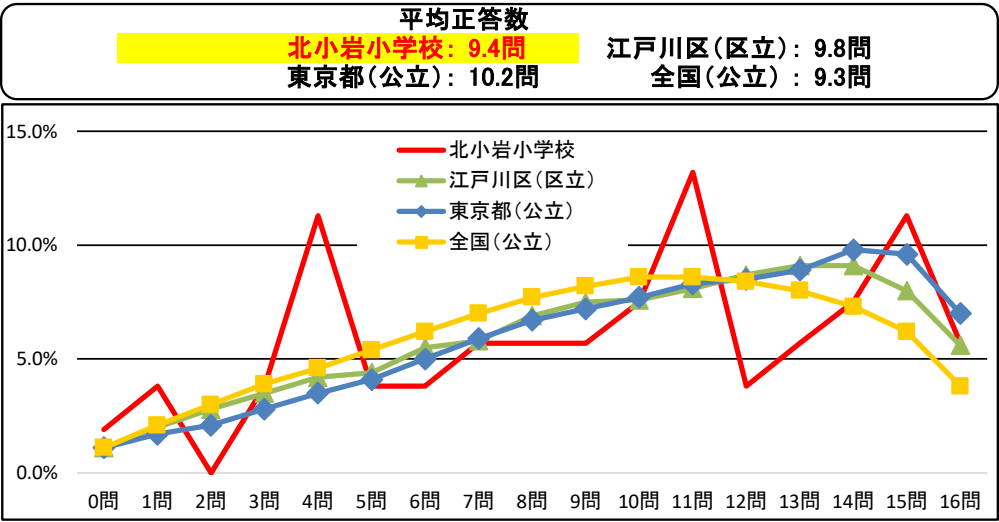


令和7年度全国学力・学習状況調査 結果分析表【算数】江戸川区立北小岩小学校

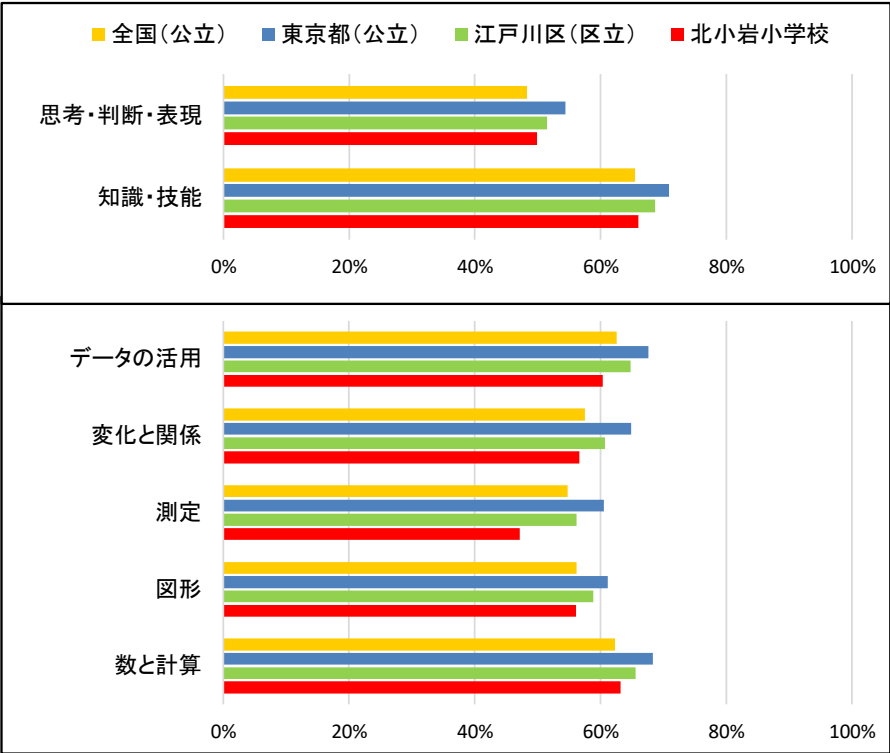
正 答 数 分 布



【平均正答率の差】

北小岩小学校	59%
江戸川区(区立)	61%
東京都(公立)	64%
全国(公立)	58%
都との差(ポイント)	-5.0

「領域別」の結果

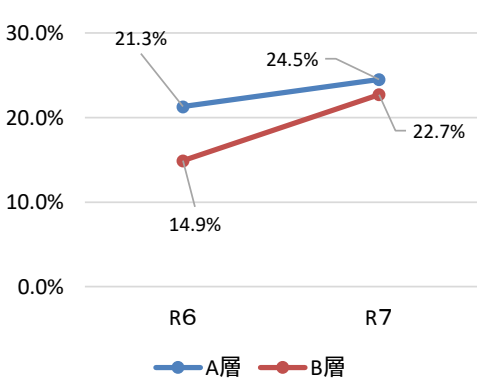


四 分 位 に お け る 割 合 (都 全 体 の 四 分 位 に よ る)

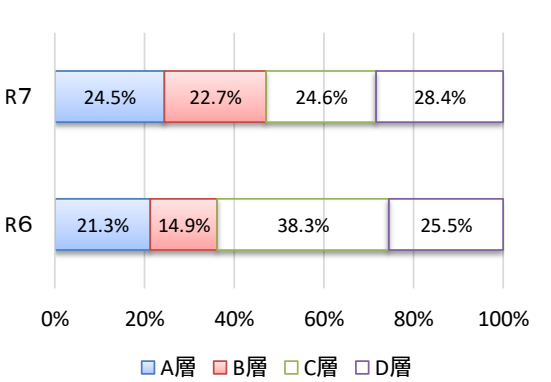
算 数	上位 ← 下位			
	A層 14～16問	B層 11～13問	C層 7～10問	D層 0～6問
北小岩小学校	24.5%	22.7%	24.6%	28.4%
江戸川区(区立)	22.7%	25.9%	27.9%	23.5%
東京都(公立)	26.4%	25.7%	27.6%	20.3%
全国(公立)	17.3%	25.0%	31.4%	26.3%

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

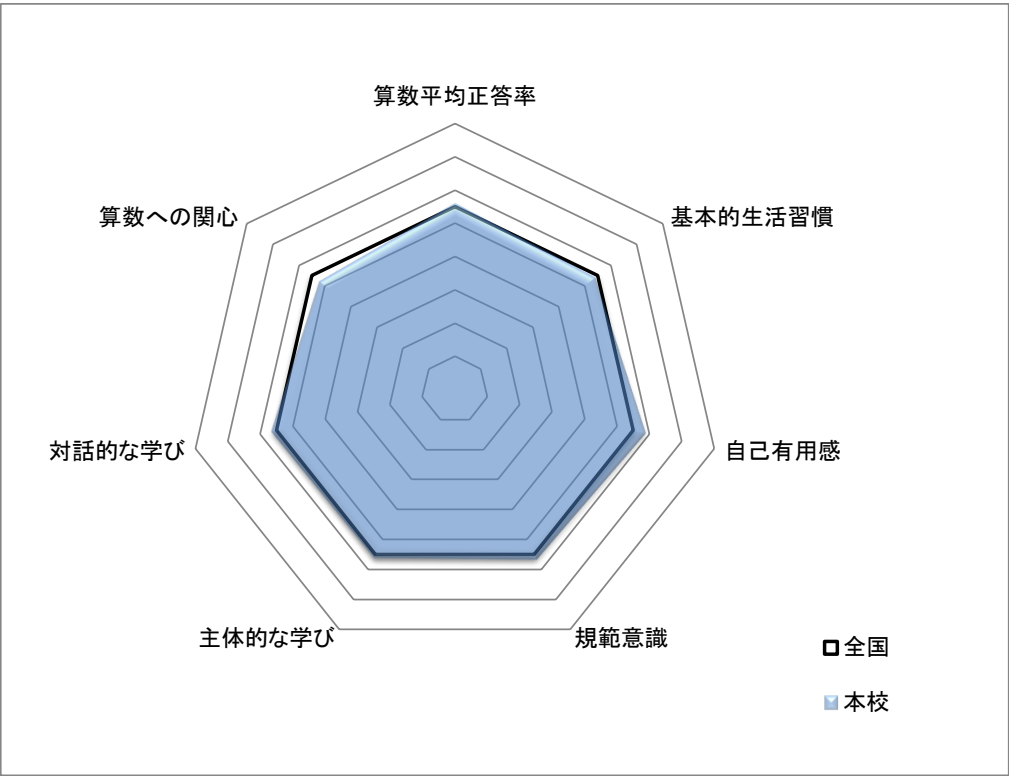
AB層割合の推移



AB層割合の前年度比



各 領 域 に お け る 、 全 国 平 均 正 答 率 及 び 、 全 国 の 肯 定 的 回 答 合 計 値 を 基 準 と し た 場 合 の 、 本 校 の 様 子 。



《チャートの特徴》

- ・算数への関心について、数値上全国平均を下回っている。
- ・基本的な生活週間は全国とほぼ同じか、若干下回っている。
- ・その他の項目に関しては、全校平均を上回っている。

《家庭・地域への働きかけ》

- ・つまづきポイントを共有すること、家庭での声かけ例(解法等に関する)を紹介する。
- ・テストの結果や問題の解き直し等を保護者と連携し、やり取りすることで児童の実態を共有する。
- ・個人面談での個票の配付。

《現状把握》

- AB層の割合と取組内容について
・算数への関心について、数値上全国平均を下回っているが、授業中に関しては主体的・対話的に学習に取り組む姿が見られる。授業態度や学習規律に関しても概ね整っており、学びに向かう力も身に付いている。

- ・昨年度と比較してA層・B層の割合が増加しており、全体の50%弱となっている。

- ・習熟度別少人数指導を展開し、クラスに合わせた学習内容や展開の仕方を行っている。

《学校の取組》

- ・教員の指導力向上
・校内研究を根幹に、児童への理解力や学級経営力を高め、集中して学習に取り組める集団を形成する。

- ・OJTを充実させて、若手教員に学習指導法について伝える場をつくる。

- ・区や都などの様々な研究・研修に積極的に参加し、学んだことを校内に還元する機会をつくる。

- ・基礎的な知識の定着を図れるよう、授業の導入で復習プリントを実施したり、授業外(学びタイム等)を活用して苦手な単元の復習の時間を設ける。

- ・習熟度別少人数指導の充実を図り、実態に応じた指導の工夫をより一層行う。

・学習習慣の確立

- ・基本問題の反復練習やミニテストを行う。

- ・家庭学習と単元の学習内容を関連させる。

- ・単元のテストの日にはちを提示することで、見通しをもち学習に取り組めるようにする。

・AB層の育成

- ・思考力・応用力を育てる学習の展開

- ①「なぜそうなるの？」を問うことで、思考力・表現力・論理力の育成を行う。
- ②複数の解法を比較する活動(ペア・グループでの活動)
- ③実生活に結び付いた課題の提示(買い物・時間・図形)